

日本数学教育学会 第 11 回春期研究大会

「ポスター発表」 研究概要執筆要領・ポスター作成要領

春期研究大会において「ポスター発表」を希望する発表者は、発表申込の上、研究概要を提出する。また、研究大会当日は、以下の様式で作成したポスターを持参する（会場の機材を使用しての印刷はできない）。

「ポスター発表」の申込み件数によっては、研究概要は、PDF ファイルを日本数学教育学会のウェブページからダウンロードできるようにする場合がある。この場合、大会参加手続きが完了した方のみ、ダウンロードのためのパスワードを発行する。

○ 発表資格について

- ・ 2023 年 2 月 24 日（金）[正午] までに、日本数学教育学会ウェブサイトにて発表申込みを行う。
- ・ 発表者（連名の場合には筆頭著者）は、日本数学教育学会の個人会員とする。ただし、申込時に非会員でも、申込と並行して本学会への入会手続きを行えば、申込できるものとする。
- ・ 筆頭著者としてのポスター発表は、1 件のみとする。

○ 研究概要について

Ⅰ 執筆要領

1. 原稿の様式 原稿は A4 版の縦置き横書き 1 ページとし、ワープロを使用し、22 字（字送り 10.35p）42 行（行送り 16.8p）の 2 段組で作成したものとする。原則として（日本語の場合）、日本数学教育学会ウェブサイト掲載のテンプレートを使用する。本文の書体は、MS 明朝体 10.5 ポイント、見出しは MS ゴシック体 10.5 ポイントとする。句読点は「、」と「。」を用いる。半角英数字については Times New Roman を使う。
2. 表題の字数と書式 表題は 40 字以内とする。副題がある場合、副題は 30 字以内とする。表題は MS ゴシック体 18 ポイント、副題は MS ゴシック体 14 ポイントとする。
3. 文体 日本語の文体は「である」調とし、常用漢字並びに現代仮名遣いを用いる。
4. 見出し番号の付け方 章、節、項、等は番号と標題をつけ、系統立てて配列する。見出しの番号は、次の順とする。書体はゴシック体とし、左寄せとする。
 - ・ 章の見出し番号 1. , 2. , …
 - ・ 節の見出し番号 (1), (2), …
 - ・ 項の見出し番号 ①, ②, …

5. 表・図の番号 表・図の番号は、それぞれ、表 1, 表 2, …, 図 1, 図 2, …のように通し番号をつけ、表や図の標題とともに入れる。表の通し番号と標題は表の上側に、図の通し番号と標題は図の下側に書くものとする。書体はゴシック体とし、中央揃えとする。
 6. 引用の仕方および引用・参考文献の記載形式 別に定める「論文執筆における引用の仕方、及び引用・参考文献の記載形式」をよく確認し、それに従う。その他の確認事項は次のとおりである。
 - ・ 引用・参考文献のフォントを小さくしたり、行間を詰めたりしない。
 - ・ 「引用・参考文献」という表記で統一する。
 - ・ 注書きは別に設定（文献の前に）する。「註」ではなく「注」に統一する。
 - ・ 「注」「引用・参考文献」の文字はゴシック、左寄せ（センタリングしない）。
 7. 英文での原稿執筆 以下の2点に留意の上、執筆する。
 - ① 日本語の執筆要領に準ずる。ただし、日本語に固有の書式は、英文に合わせて改めて構わない。本文の基本フォントは、Times New Roman の 10.5 ポイントとする。
 - ② 2段組は行わずに執筆する。なお、余白等は日本語バージョンに従う。1 ページの行数は日本語の場合と同様に 42 行とする。
 8. ページ番号 原稿にはページ番号を付さないこと。
 9. 審査 論究部が審査する。原稿修正の必要がある場合、事務局よりその旨の連絡をする。
- ※ 書式の改変は一切認められない。上記 1～9 の要領に従っていない場合は、その時点で「不採択」と判定される場合がある。

II 提出方法

1. 提出ファイルと提出先 原稿の「PDF ファイル」と「Word ファイル」の二つの文書ファイルの形式のデータで、日本数学教育学会ウェブサイトから提出する。
2. 原稿ファイル名 原稿の文書ファイル名は、「ポスター発表」「第一希望の分科会番号」「氏名」「タイトル（省略可）」を記載する。

例：宮城政宗さんが分科会 3 でポスター発表を希望する場合のファイル名

 - ・ ポスター発表 3（宮城政宗）中学生の文字式の理解に関する研究.pdf
 - ・ ポスター発表 3（宮城政宗）中学生の文字式の理解に関する研究.docx
3. 提出締め切り

2023 年 3 月 31 日（金）正午

※ 締め切りを厳守してください。

※ 提出は研究概要のみです。ポスターは当日持参してください。

※ 研究領域に近いポスター発表を、近い場所に配置する予定。

<分科会>

1. 数学教育論，研究方法論
2. 教育課程（目標，評価）
3. 問題解決（数学的な考え方，指導法）
4. 数学的モデル化
5. 数と計算・代数
6. 図形・幾何，測定
7. 関数
8. 確率・統計
9. 言語とコミュニケーション
10. 証明（説明，論証を含む）
11. テクノロジー
12. 数学教育史，数学史の教育活用
13. 教師教育，国際協力
14. 教授・学習過程
15. その他

○ ポスター（当日発表用）について

I 作成要領

1. ポスターの合計サイズは横 841mm×縦 1189mm（A0 サイズ相当）以内とする。
2. ポスターには，タイトル，著者名，所属，連絡先（E-mail アドレス等），主な研究内容を記述する。
3. 読みやすい大きさの文字を使って作成する。
4. 文章だけでなく図や表なども適宜使い，配色を工夫するなどし，わかりやすく仕上げる。
5. 内容表示をガイドするために，フローチャートを使うなどの工夫をする。
6. あまり情報を入れすぎないで細かい点は最小限にし，議論が促進されるように工夫する。

II 掲示等

1. 発表者が当日持参し，受付後に指定の場所に掲示する。掲示に必要な面紙やテープは会場を用意したものをを用いる。
2. ポスター発表の終了時刻に発表者の責任で撤収し，持ち帰る。

- * 原稿作成についての問い合わせは、下記の大会事務局宛てとする。
第 11 回春期研究大会 実行委員会 事務局
E-mail : jmespring11@sme.or.jp